

F一 神実様一時預かり

これの〇〇〇〇〇〇宅のお社にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教〇〇分教会長〇〇〇〇〇〇慎んでお願い申し上げます

親神様には朝な夕な私達子供の上に親心深くお働き下され洵に感謝の念に堪えません 平成 年 月 日に△△市〇〇三一番地のこの地に 神実様をお祀りさせて頂きましたが お陰様を持ちまして家族みな揃って順調に成人の道を歩ませていただいております その中この度戸主には勤務先の要望により 〇〇へ単身赴任することになり この家を空け借家とすることにし 家族三名は近くマンションへ移り住むこととなり 〇〇市の在が決まりますまでの間 尊き講社の理を暫し〇〇分教会にてお預かりするにとに相成りました

今日この日を境として △△の住まいにはおつとめの目標は失してしまいましたが 残りしました家族には 目標はなくともおつとめの御声をあげ 生涯陽気ぐらしの世界建設を臉に描き 家族皆が仲良く相救け合って通る所存でございます 戸主におきましたもこの節を通して改めてお祀りしました元一日に思いをいたし あらためてこの地へ祀らせていただく意義をしっかりと胸に治め その日に至までの間 〇〇の地において 親の道を子が通り上流が下流に及ぶという天然自然の理を忘れず ひたすら自らの心の成人を期して参りますので 尚一層△△の地に残ります家族三名と共に 穏やかに日を送れますようお導きの程を一同と共に慎んでお願い申し上げます